

令和7年度
沖縄県老人福祉施設職員研究大会
「人×介護DX 今、未来の介護が形つくられる」
～ニライカナイへ届けるこれからの介護 未来の介護は君の手で～
開催要綱

1. 趣 旨

我が国では、急速に少子高齢化と生産年齢人口の減少に伴い、医療・介護・福祉の現場はかつてない規模の変化と課題に直面し、地域包括ケアの充実や介護人材の確保、介護の質の向上に向けた取り組みが急務となっており、介護・福祉の分野は大きな転換期を迎えています。

こうした中、現場職員の負担を軽減しつつ、入居者に対するケアの質も高めるための有効な手段の一つである ICT・介護ロボット等の活用による生産性向上に向けた取り組みは、働き甲斐のある職場環境づくりや介護の魅力発信につながるものと考えます。

本研究大会では、「人×介護DX 今、未来の介護が形つくられる」～ニライカナイへ届けるこれからの介護 未来の介護は君の手で～」をスローガンに、県内の高齢者施設・事業所の職員が一堂に会して実践研究の成果を発表・共有することで会員職員の資質の向上を図り、県内全ての地域における高齢者介護の持続的な発展と次世代に向けた魅力発信につなげることを目的に開催します。

2. 大会スローガン

「人×介護DX 今、未来の介護が形つくられる
～ニライカナイへ届けるこれからの介護 未来の介護は君の手で～」

3. 主 催 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会・沖縄県老人福祉施設協議会

4. 日 時 令和7年11月24日（月）13：00～17：30（12：00 受付開始）

5. 会 場 パシフィックホテル沖縄
那覇市西3丁目6-1 ☎：098-868-5162

6. 参加対象 沖縄県老人福祉施設協議会 会員施設・事業所の役員及び職員

7. 定 員 300名（定員に達し次第締め切ります）

8. 日 程

12:00/13:00	13:15	14:15	17:30/18:00	20:00
受付	開会	全体会 《基調報告》	研究部会 《研究発表》	閉会 交流会

(1) 基調報告

テーマ：「人×介護 DX 現場発！ 未来の介護に向けたメッセージ」（仮称）

講師：公益財団法人 全国老人福祉施設協議会 会長 大山 知子 氏

(2) 研究部会

研究部会	テーマ	主な内容と関連項目
第1研究部会	【第1部】 科学的介護の実現と推進	*科学的介護情報システム（LIFE）の活用 *記録活用とアウトカム評価 *ケアプラン作成の取り組み *ケアプランに基づいた介護の実践 *認知症ケアの実践 *ICT・介護ロボット・介護機器の活用 *職員間の情報共有、業務効率化、ペーパーレス化
	【第2部】 高品質な施設サービスに向けた取り組み	*自立支援介護、ADL改善、QOL向上の実践 *栄養ケアマネジメント *調理法や調理業務の工夫 *食事を楽しくする取り組み *口腔ケア *医行為（喀痰吸引、経管栄養） *看取り介護
第2研究部会	【第1部】 介護人材の確保・育成・定着・処遇改善の取り組み	*働きやすさと働きがいのある職場環境づくり *職員の専門性向上とキャリアアップの確保 *求人・採用の工夫 *介護の魅力発信・SNSの活用 *福利厚生・処遇改善の取り組み *業務の効率化、モチベーションアップ *外国人労働者への教育・研修体制
	【第2部】 施設における看護・介護・多職種との連携	*看護・介護職及び多職種との連携協働について *重度化に伴う医療ニーズへの対応 *家族・地域との連携 *様々な感染症対策の取り組み *介護職員の医療行為に関する取り組み *看護・介護体制の現状と課題 *フォーマル・インフォーマルな社会資源の活用
第3研究部会	【第1部】 社会福祉法人・施設の地域貢献と公益的取り組み	*地域における公益的な取り組み・地域貢献活動 *地域住民への施設開放・交流活動の取組み *既存の社会資源との連携・利活用 *災害時の対応・地域支援活動 *地域共生社会の実現、地域包括ケアシステム構築に向けた取組み *SDGs推進の取組み *社会福祉法人の経営戦略

	【第2部】 在宅サービス・地域密着型 サービスの実践と課題	<ul style="list-style-type: none"> *介護予防サービス・地域密着型サービスの取り組み *通所介護事業所における認知症ケアの実践 *在宅サービスにおける医療との連携 *利用者の生活支援、家族支援 *ICTの活用やLIFEの導入について *総合事業、地域支援事業の取り組み *介護保険外サービスの取り組み
第4研究部会	【第1部】 軽費・ケアハウス・養護老人ホームの実践と課題	<ul style="list-style-type: none"> *軽費・ケアハウス・養護老人ホーム機能の発揮と実践 *入所者の高齢化・重度化・精神障害・慢性疾患等の対応 *契約入所や選ばれる施設へ向けた取り組み *特定施設の課題 *良質なサービス提供の取り組み *災害・感染症（BCP）への対応 *医療・地域との連携
<p>□■□その他■□■</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各研究部会には席の確保も踏まえ、定員を設けております。万が一、定員を超える場合は、他の研究部会へのご案内となりますので、お申し込みの際は、第2希望までご記入ください。 ・<u>なお本大会では、各研究部会会場間の移動は自由に行えますので、聴講を希望される研究部会をご確認ください。</u> ・本大会では、<u>当日受付時に首掛け式の名札（参加券を兼用）を配布いたしますので、お受け取りください。</u>この名札は、<u>全体会・研究部会・交流会（希望者のみ）の参加券としてお使いいただけます。</u> 		

9. 参加費・交流会費

(1) 参加費 1人 8,800円（内、消費税額800円）

(2) 交流会費 1人 7,700円

- ※ 参加申込後にキャンセルした場合の参加費・交流会費につきましては、一切返金いたしません。（お振込みを頂いていない参加申込者につきましては、ご請求申し上げます。）ただし、参加費を納入のうえ資料の請求があれば、後日資料を送付いたします。
- ※ また、自然災害等の影響により開催できない場合も参加費等の返金はできませんが、後日事務局から大会資料等を発送させていただきます。
- ※ インボイス制度の導入に伴い、本会にて「適格簡易請求書」を発行しますので、発行希望の施設は事前に本会事務局までお声掛けください。
本会の適格請求書発行事業者登録番号（インボイスナンバー） T436000500029

10. 参加申込

- (1) 沖縄県社会福祉協議会ホームページの申込フォームに必要事項を入力の上、送信ください。

【申込フォーム（フォームズ URL）】 (<https://ws.formzu.net/dist/S384930894/>)

※ 入力画面の内容確認の際には「自分にも送信内容のコピーメールを送る。」にチェックを入れてください。コピーメールから申込担当者が入力した内容を確認できます。（確認メールが届かない場合は、事務局へお問い合わせください）



- (2) 申込と併せて下記口座へ参加費をお振り込みください。なお、振込手数料につきましては、各参加施設負担となりますので予めご了承ください。

【参加費振込先】

金融機関名	琉球銀行 石嶺支店（店番：323）
預金種類	普通
口座番号	315884
口座名義	社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 会長 湧川 昌秀 フリガナ：フク．オキナワケンシヤキョウ
※お振り込み時の注意（経理担当者へのお願い） 振込先が確認できるように、必ずご依頼人名（施設名・事業所）を先にご記入ください。 【例】「特別養護老人ホーム ○○園」ではなく、「○○園 特別養護老人ホーム」 もしくは「○○園」のみでも可	

- (3) なお、本大会運営に際して、各施設の入所定員別に参加依頼目標人数（※別紙参照）を定めておりますので、参加者の確保についてご理解とご協力をお願い致します。

(4) 参加申込・振込期限 令和7年11月7日（金）まで

11. 留意事項

- (1) 大会当日の参加費の現金納付は受け付けておりませんので、予めご了承ください。
- (2) 研究部会発表者 1名の大会参加費は免除となり、参加申込は必要ありませんが、発表補助者は別途参加申込が必要（参加費負担）となります。
- (3) 本大会の「参加申込フォーム」に入力された個人情報は、本大会に係る運営管理の目的にのみ活用させていただきます。なお、大会資料に氏名及び職名を掲載いたします。

12. お問い合わせ・大会事務局

〒903-8603 那覇市首里石嶺町 4-373-1 県総合福祉センター西棟 4階
社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 施設団体福祉部（担当：嶺井・比嘉・久根次）
TEL：098-887-2000 / FAX：098-887-2024 E-mail：roushikyo@okishakyo.or.jp